

平成 26 年度事業計画

公益社団法人群馬県畜産協会

1. 基本方針

昨年の畜産を取り巻く情勢は、久々の飲用向け生乳取引価格の改定や和子牛取引頭数の減少による子牛価格の高騰、夏期の暑熱等の影響による鶏卵価格の高値安定、さらに、牛肉・豚肉価格は、秋以降、消費動向の改善により回復傾向となるなど、総じて畜産物価格は安定的に推移いたしました。しかしながら、生産コストに大きな割合を占める配合飼料価格や輸入粗飼料、畜産資材等の価格は、世界的需要の拡大や為替レートの変動等から、依然、高値で推移しており、まだまだ厳しい状況となっております。更に、TPP交渉の動向では、甚だ不透明で先行きが混沌としている状況であり、今後の畜産業の存亡にかかわる問題も数多く指摘されております。

このような状況下ではありますが、総合的な畜産サービスを実施する本会に対して、安定的かつ継続可能な畜産経営体の育成や支援をはじめ、様々な役割が求められており、畜産経営者や関係者等のニーズを的確に捉えた各般に及ぶ幅広い事業を効率的かつ積極的に実施する必要があります。

平成 26 年度に於いては、畜産を取り巻く中長期的な課題や実態を十分に踏まえ、元気のある畜産を確立するため、畜産経営者、関係機関、団体との連携を密に取りながら各般に及ぶ国、県、中央団体等からの補助事業、助成事業、委託事業を実施するとともに、各種ニーズに応えられる自主事業にも積極的に取り組むこととしています。具体的には、本会として、生産現場や流通現場に赴き、生の声を聞く姿勢を常に持ち、安全で良質の畜産物を消費者に提供するといった畜産経営者の使命を確固たるものとし、後継者等が元気で希望を持って取り組める経営基盤が確保されるよう積極的に支援することとしています。さらに、家畜や農場の衛生対策および家畜の生産性向上対策、畜産への理解醸成対策など幅広い事業に取り組みます。また、これら事業を効果的、効率的に実施する一方、引き続き事務の合理化や経費の抑制、事務局体制の再構築にも取り組みます。なお、本計画にない新規取り組みについては、本会の事業目的に合致するものや、社会的情勢の変化などにより喫緊の対応が求められる場合には、事業計画に支障のない範囲において、取り組むこととします。

2. 事業計画

(1) 実施事業の内容

【公益事業 1】 畜産経営の安定向上を支援し安全で良質な畜産物の生産を促進する事業

(1) 畜産経営の安定を支援する事業

ア 肉用子牛の生産の安定に関する支援

肉用子牛生産安定等特別措置法（昭和 63 年法律第 98 号）に基づき、肉用牛肥育経営への子牛の安定供給を進め、国産牛肉の安定した生産が継続して行われることを目的に、当協会と補てん金の交付契約を締結した肉用牛繁殖経営者に対し、子牛の販売価格が国が定める基準価格を下回った場合に、自己資金、この事業のために事業参加者 1/4、群馬県 1/4、独立行政法人農畜産業振興機構 1/2 の割合で積み立てた基金を財源として、その差額を補てん金として交付する。

さらに、この制度を補完して経営基盤の安定を図るため、子牛の販売価格が独立行政法人農畜産業振興機構が子牛の市場取引価格をもとに算定した発動価格を下回った場合に、その差額の一部を、独立行政法人農畜産業振興機構の補助金を財源として、事業参加者に支援金として補助する。

実施予定事業：肉用子牛生産者補給金制度事業ほか3事業

事業名	種別	事業内容	事業量
肉用子牛生産者補給金制度	補助	保証基準価格を下回った四半期に販売又は自家保留された肉用子牛に生産者補給金を交付。さらに、平均売買価格が合理化目標価格を下回った場合に下回った額の9/10を補給金として交付。	契約戸数 448戸 個体登録頭数 12,500頭
肉用子牛生産者補給金制度指定協会運営体制支援事業	補助	肉用子牛生産者補給金制度の運営体制を維持するために必要な事務を実施。	
肉用子牛生産者補給金制度運営適正化事業	補助	肉用子牛生産者補給金制度の運営を実施。	
肉用牛繁殖経営支援事業	補助	肉用子牛平均売買価格が発動基準を下回った場合に、下回った額の3/4を支援金として交付。	対象戸数 167戸

イ 肉用牛肥育経営の安定に関する支援

肉用牛肥育経営の再生産を保証し、国産牛肉の安定した生産が継続して行われることを目的に、肥育牛補てん金交付契約を締結した事業参加者に対し、肥育牛販売価格と独立行政法人農畜産業振興機構が調査して決定した肥育牛1頭当たり生産費との差額の8割を、自己資金、この事業のために事業参加者約1/4、群馬県定額、独立行政法人農畜産業振興機構3/4の割合で積み立てた基金を財源とし、補てん金として交付する。

実施予定事業：肉用牛肥育経営安定特別対策事業ほか2事業

事業名	種別	事業内容	事業量
肉用牛肥育経営安定特別対策事業	補助	肉用肥育牛経営の粗収益が生産コストを下回った場合に、積立により造成した生産者積立金から、その差額の8割を補填金して交付。	対象戸数 276戸 個体登録頭数 31,000頭
畜産物価格安定推進事業	補助	肉用牛肥育経営安定特別対策事業の生産者積立金の一部を補助。	対象戸数 276戸 交付頭数 2,700頭
肉用牛肥育経営安定推進支援事業	自主	肉用牛肥育経営安定特別対策事業に関連した事務を実施。	

ウ 養豚経営の安定に関する支援

養豚経営の再生産を保証し、国産豚肉の安定した生産が継続して行われることを目的に、契約を締結した事業参加者に対し、豚枝肉販売価格が独立行政法人農畜産業振興機構が調査して決定した保証基準価格を下回った場合に、自己資金、この事業のために事業参加者約1/2、独立行政法人農畜産業振興機構1/2の割合で積み立てた基金を財源として、その差額の8割を補てん金として交付する事業について、参加に必要な手続き、事業の実施方法等に関する指導等を、独立行政法人農畜産業振興機構からの受託金により実施する。

実施予定事業：養豚経営安定対策事業

事業名	種別	事業内容	事業量
養豚経営安定対策事業	受託	粗収益が生産コストを下回った場合に生産者と農畜産業振興事業による積立金から差額の8割を補てん金として交付する事業の周知、指導、事務等を実施。	対象戸数 210戸

（２）畜産経営の向上を支援する事業

ア 地域の畜産経営への支援指導

多様化する社会情勢に対応できる高い経営技術、生産技術を持った畜産経営を確立することでその経営が健全に運営され、畜産物の生産が維持、拡大される。このため、畜産経営の高度化に必要な情報の提供や経営分析による指導、個人・法人等の多様なニーズに対応した経営指導を行う。また、既往負債の長期、低利な資金への借り換え計画作成とその計画達成のための指導、資金借入を希望する畜産経営体の経営ビジョンや経営計画の作成、生産物の品質向上、生産情報を管理・分析するための指導、畜産経営者の経営実績の収集や経営指導活動の成果を把握するための調査、優れた畜産経営者や地域の畜産振興に貢献している団体等の調査とその内容の普及等を行う。なおこれらの事業は、自己資金、独立行政法人農畜産業振興機構、群馬県、地方競馬全国協会及び畜産団体からの補助金、受託金等を財源として実施する。

実施予定事業：地域畜産支援指導等体制強化事業ほか 9 事業

事業名	種別	事業内容	事業量
地域畜産支援指導等体制強化事業	補助	畜産経営の高度化に必要な情報の提供や多様なニーズに対応した経営指導、一般消費者への畜産への理解醸成のための活動を行うほか、馬事の振興等の畜産業を振興するための活動を実施。	
畜産経営流通対策事業(経営指導推進)	補助	畜産農家に対する経営改善計画、資金利用計画等の作成・達成指導、大家畜経営データベース等の情報化技術の活用、畜産経営の高度化に必要な情報の提供等による経営支援を実施。	対象戸数 300戸
畜産特別資金等推進指導事業	補助	畜産特別資金借受者の経営の改善及び安定を図るため、指導推進協議会の設置、計画達成指導、経営分析による個別指導、並びに新規借受者の経営改善計画の作成指導を実施。	対象戸数 36戸
貸付事業指導等事業	受託	畜産近代化リース協会が貸付けた機械・車両等について保守管理及び適正な使用に関する指導を実施。	対象戸数 15件
乳用種初生牛生産費調査	受託	酪農生産現場から生産されるヌレ子の生産費用等基礎データの庭先調査を実施。	対象戸数 10戸
大家畜DB活用推進事業	自主	酪農及び肉用牛経営データベースを活用し、経営改善に有用な情報を提供。	対象戸数 100戸
畜産環境保全支援事業	自主	補助事業等により設置した家畜排せつ物処理施設の抱えている課題等に関する現地調査および現地指導を実施。	対象戸数 17戸
畜産協会情報提供事業	自主	畜産農家に有用な情報等を収集し、情報誌として生産者、関係団体等に配布するとともに、本会ホームページ・メールマガジン・フェイスブック等を活用し広く情報提供。	情報紙 4回 メールマガジン 4回
公庫資金活用推進事業(農業経営サポート調査)	受託	日本政策金融公庫資金の借入に際して必要な調査、経営計画の見直し指導等を実施。	対象戸数 2戸
豚枝肉格付分析情報提供事業	自主	豚枝肉格付データを収集し、独自の分析を加えた情報を四半期毎に提供。	対象戸数 100戸

イ 畜産経営の人材確保と労力負担の軽減に関する支援

酪農家が休日確保しやすくなることにより酪農の周年拘束性が軽減され、その結果酪農経営の継続、継承が容易に行われる環境が整備され、牛乳生産が維持される。このため、酪農家を構成員とする酪農ヘルパー利用組合が雇用等により確保している酪農ヘルパー要員の確保・育成に必要な費用の一部補助、酪農従事者が病気、けが等により就業困難となってヘルパー利用が増加した場合の負担額の軽減のための互助基金の造成とその活用、ヘルパーの活動によって発生した財物の破損等を賠償する保険への加入促進と保険料の一部補助を実施する。また、経営者の高齢化等により継続が困難となる経営の第三者継承への支援、大規模化により雇用を必要としている酪農経営を含む畜産経営に対して、人材確保のための職業紹介や募集に必要な支援及び人員育成のための支援を実施する。さらに、獣医大学生に対し、卒業後、群馬県内で産業動物獣医師として従事することを条件に、修学のための資金を共同負担者分と合わせて貸与する。これらの事業は、自己資金、生産者の積立金、農林水産省及び独立行政法人農畜産業振興機構の補助、畜産団体からの受託金等を財源として実施する。

実施予定事業：酪農経営安定化支援ヘルパー事業ほか 6 事業

事業名	種別	事業内容	事業量
酪農経営安定化支援ヘルパー事業	補助	酪農従事者の病気等により増加した酪農ヘルパー利用料、酪農ヘルパー業務において生じた財物損害保険料及び臨時ヘルパーの傷害保険保険料の一部を補助。	対象組合数 13組合
酪農ヘルパー事業円滑化支援事業	特別	酪農ヘルパー利用組合の運営、要員確保・育成等に必要な経費を補助。	対象組合数 11組合
酪農経営安定支援ヘルパー事業業務委託事業	受託	酪農ヘルパー利用組合の運営体制、加入農家等の利用実績管理状況及び加入農家等の利用実態等の調査を実施。	対象組合数 13組合
酪農ヘルパー傷病時等互助事業	補助	酪農従事者の病気等により増加した酪農ヘルパー利用料の負担を軽減するための互助基金に対する補助。	利用料軽減件数 50件
酪農ヘルパー傷病時等利用互助事業事務費	自主	酪農ヘルパー互助金の交付事務等を実施	加入戸数 514戸 加入人数 907人
獣医師養成確保修学資金貸与事業	補助	群馬県内で産業動物獣医師になることを希望する獣医学生に共同負担者分と併せて修学資金を貸与。	対象学生数 16名
畜産人材確保育成事業	自主	畜産農家の雇用、新規参入、継承の促進のための相談活動を実施。	就農相談会 3回 相談・情報提供 20回

(3) 家畜及び畜産物の安全性確保と理解醸成を図る事業

ア 畜産及び畜産物への理解醸成

消費者を対象にした畜産及び畜産物に関する研修会や体験交流会の開催、イベントにおける畜産物の栄養知識に関する啓発資料の作成・配布及び畜産物の無償配布、畜産堆肥の有機質肥料としての有用性に関する啓発資料の作成・配布及び堆肥の無償配布などを通じて消費者の畜産への理解醸成及びリスクコミュニケーション確保のための活動を行う。また、畜産の振興を担う地方競馬場において冠レースを開催し、畜産への理解醸成を図る。これらの事業は、自己資金、群馬県、地方競馬全国協会及び畜産団体からの補助金、受託金等を財源として実施する。

実施予定事業：生産振興対策事業（養鶏振興推進対策）ほか 4 事業

事業名	種別	事業内容	事業量
生産振興対策事業(養鶏振興推進対策)	補助	鶏卵の栄養や安全性についての知識を消費者に広く普及し、県産鶏卵の消費拡大を図るための活動を実施。	イベント 2回 パンフレット 5,000部 広告掲載 2回
牧場宿泊体験交流事業	自主	酪農場に宿泊し、搾乳、飼料給与、畜産物加工などの体験交流を実施。	日帰型 20組40名 1泊型 10組30名
群馬の堆肥普及事業	自主	一般消費者を対象に、畜産堆肥の有用性に関する啓発資料の配布及び堆肥の無償配布を実施。	イベント 1回
畜産普及啓発推進事業	自主	一般消費者を対象に、畜産への理解を深めるための資料の配布や畜産物の無償配布等を行う。	イベント 1回
地方競馬支援対策事業	自主	地方競馬の振興を図るため、競馬場において冠レースを実施する。	イベント 1回

イ 家畜及び畜産物の安全性確保

伝達性牛海綿状脳症（ＢＳＥ）に罹患した牛を確実に食肉流通から隔離し、安全な牛肉の生産体制を確立することを目的に、死亡した牛の収集、輸送、検査、処理に必要な費用への補助、食肉処理場における特定危険部位の除去確認に要する費用への補助に関する事務、自己資金、畜産団体、農林水産省からの補助金、受託金を財源として実施する。

実施予定事業：死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業ほか 1 事業

事業名	種別	事業内容	事業量
死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業	補助	死亡牛のBSE検査に要する運賃、検査料を補助。	補助金交付戸数 1,500戸 補助金交付頭数 3,000頭
牛せき柱適正管理推進事業促進費交付業務	受託	特定危険部位である牛せき柱の適正な管理を実施した食肉処理事業者に支払われる促進費の交付に必要な確認事務を実施。	対象事業者数 4社

ウ 家畜の悪性疾病による損失対策

重要で悪性の家畜伝染病など、事業で指定する疾病が発生した場合に、飼養する乳牛、肉牛、豚の淘汰に伴う損失を補償して生産の継続を図ることを目的に、事業参加者が互助補償する全国的な事業の内容の周知、参加の呼びかけ、参加手続等を、自己資金及び独立行政法人農畜産業振興機構からの補助金を財源として実施する。

実施予定事業：家畜防疫互助基金支援事業

事業名	種別	事業内容	事業量
家畜防疫互助基金支援事業	補助	海外悪性伝染病が発生した場合に、淘汰した牛、豚の代替畜の導入費用の一部を生産者等が互助補償する全国的な仕組みについて、生産者等に対する普及啓発、参加手続き事務等を実施。	参加戸数 牛 850戸 豚 210戸

エ 農場の生産衛生の強化

死亡や発育の遅延等により生産を阻害する家畜の疾病のうち、特に清浄化が難しく伝播力が強い個体経営の取り組みだけでは十分な効果が得られにくい豚の伝染性疾病や、死産を起す牛の伝染性疾病等の発生・流行を防止して畜産物生産の安定を図ることを目的に、予防接種、抗体検査等、生産衛生の強化に必要な費用の一部を事業参加者に補助するとともに、事業参加者、獣医師、関係団体、行政等からなる対策協議会の開催、清浄化推進データの蓄積及び広報等を、自己資金、農林水産省、群馬県、独立行政法人農畜産業振興機構及び畜産団体からの補助金、受託金等を財源として実施する。

実施予定事業：家畜衛生対策事業ほか 4 事業

事業名	種別	事業内容	事業量
家畜衛生対策事業	補助	地域ぐるみで豚オーエスキー病ワクチンの全頭接種を奨励するため補助金を交付。	交付戸数 130戸 交付頭数 650,000頭
家畜生産農場清浄化支援対策事業	補助	豚オーエスキー病のワクチン接種、牛の吸血昆虫媒介疾病等の発生・流行防止に必要な費用の一部を補助。	対象戸数 牛200戸 豚120戸 交付頭数 牛6,300頭 豚700,000頭
豚オーエスキー病清浄化推進事業	受託	オーエスキー病対策協議会、検討会の開催、清浄化推進データの蓄積、広報等を実施。	
地域自主防疫活動強化緊急対策事業	受託	地域における自主防疫活動の普及啓発を実施。	
オーエスキー病抗体検査促進事業	自主	豚オーエスキー病ウイルスの抗体保有検査に必要な経費を補助。	交付戸数:240戸 交付頭数:3,360頭

オ 家畜の衛生管理の強化

疾病の清浄化及び予防による畜産物の生産の安定を図ることを目的として、当協会によるワクチンの購入及び当協会指定獣医師による接種の推進、予防注射頭数の増加のための普及啓発活動、家畜衛生関係事業の目的の早期達成を図るために必要なデータベースの作成及び維持管理、馬の飼養者等への衛生管理に関する調査、ハチミツの安全性確保のための検査を促進するための補助等を、自己資金、群馬県及び畜産団体からの補助金、受託金等を財源として実施する。

実施予定事業：予防注射推進強化対策事業ほか4事業

事業名	種別	事業内容	事業量
予防注射推進強化対策事業	助成	家畜防疫の徹底を図るための資料等を作成・配付。	
農場HACCP認証普及推進支援対策事業	補助	農場HACCP認証の普及を図るための調査、指導を実施。	
馬飼養衛生管理特別対策事業	受託	競走馬以外の馬の飼養衛生管理等についてアンケート調査、講習会を実施	対象戸数 54戸 講習会 1回
家畜衛生推進事業	自主	予防注射に必要な資材の購入、注射に要した費用の支払い等の事務を実施。	
生産振興対策事業(優良はちみつ生産)	補助	ハチミツの品質検査に必要な経費の一部を補助。	検査数 130検体

(4) 家畜の能力向上を促進する事業

畜産経営の安定を図るためには、家畜の生産能力を可能な限り高めることにより良質な畜産物をより多く生産することが重要な要素の一つである。家畜の生産能力は、その個体が持って生まれた性質（遺伝）と飼養される環境条件によって影響を受けるから、家畜が快適に生活できる場を整えとともに、飼養している家畜の平均能力を遺伝的に引き上げる必要がある。そのため当協会は、家畜の遺伝的な能力と大きな関連がある体型等を中心とした評価に技術と経験を持った職員を配置し、県域を対象とした家畜共進会の開催及び地域における家畜共進会の開催支援、能力の高い種畜の導入に対する補助、能力向上に必要な家畜の体型や産肉能力データの収集等の事業を、自己資金、群馬県、独立行政法人農畜産業振興機構、農林水産省及び畜産団体からの補助金、受託金等を財源として実施する。

実施予定事業：和牛全共出品対策事業ほか 10 事業

事業名	種別	事業内容	事業量
和牛全共出品対策事業	特別	第11回全国和牛能力共進会の出品対策のための調査、指導を実施。	指導組合数 8組合
SNP活用効率的肉用牛生産技術開発事業	受託	SNPによる遺伝的評価手法を開発するために必要な検査材料の収集等を実施。	遺伝子調査 450頭 預託雌牛 20頭
肉用牛産肉能力平準化促進事業	自主	肉用牛の調整交配及びその結果の調査とりまとめを実施。	実施頭数 99頭
家畜共進会運営強化推進事業	自主	地域で行う家畜共進会の実施に必要な費用の一部助成。	対象共進会 8件
和牛個体育種価情報提供サービス事業	自主	父牛及び母牛の育種価から推定される生産子牛の期待育種価をインターネット上で提供。	
生産振興対策事業(家畜登録促進)	補助	家畜の血統整理や登録・登記を推進。	
生産振興対策事業(乳牛等改良促進)	補助	各家畜ごとに群馬県畜産共進会を開催。また、関東ホルスタイン共進会及び全日本ホルスタイン共進会への出品対策を実施。	乳牛120頭 和牛 94頭 肉豚170頭 山羊 30頭
生産振興対策事業(優良繁殖雌牛増頭)	補助	育種価の普及推進のための研修会を開催。また、要件を満たす繁殖雌牛を肉用牛生産者集団等が導入した場合に、その経費の一部を補助。	育種価データ数 57,000件 評価頭数 5,200頭 研修会 1回 導入 35戸50頭
生産振興対策事業(高能力種豚安定供給体制確立)	補助	養豚農場の衛生管理状況および種豚生産利用調査を実施。また、優良種豚の導入経費の一部を補助。	調査戸数 23戸 国内導入15頭 海外導入12頭
家畜改良推進事業	補助	生涯生産性等の評価に必要な乳用牛の体型データの収集を実施。	750頭
肉用牛経営安定対策補完事業	補助	要件を満たす繁殖雌牛を増頭した場合に、増頭実績に応じて奨励金を交付。また、簡易牛舎の整備、施設の改造、器具機材の導入を補助。	12戸70頭

【収益事業 1】 畜産に関する収益事業

(1) 家畜登録団体からの業務受託に関する事業

乳牛(一般社団法人日本ホルスタイン登録協会)、和牛(公益社団法人全国和牛登録協会)、豚(一般社団法人日本養豚協会)、山羊(一般社団法人畜産技術協会)の血統登録を行う団体から業務の一部を受託し、畜種ごとに定められた登録規程等に基づき、登録申し込みのあった家畜の個体の確認、体型・特徴の記録、DNA検査のための試料の採取、血統の確認、登録手続、登録料の代行收受、登録証の送付等の業務を行う。当協会は、一連の業務の対価として、登録団体からそれぞれ定められた単価に基づいた「登録交付金」の支払いを受けるほか、家畜の登録に関する一部の請負業務については別に必要な対価を得る。

実施予定事業：家畜登録事業(4畜種)ほか1事業

事業名	種別	事業内容	事業量
家畜登録事業	自主	登録申し込みのあった家畜(乳牛、肉牛、豚、山羊)の個体の確認、体型・特徴の記録、DNA検査のための試料の採取、血統の確認、登録手続、登録料の代行收受、登録証の送付等の事務を実施。	登録・登記・検定 乳牛 3,420頭 和牛 7,105頭 種豚 420頭 山羊 55頭 調査及び移動証明 乳牛 500頭 和牛 1,307頭 種豚 3,600頭 山羊 10頭
家畜登録円滑化事業	自主	家畜の登録を円滑に進めるために必要な活動を実施。	

(2) 畜産生産者からの事務受託等に関する事業

畜産生産者が委託を受けて、補助事業等を実施するのに必要な書類の作成、事業に関連する証拠書類の収集等の一連の事務を行う。当協会は畜産生産者との契約によって必要な対価を得る。

実施予定事業：養豚経営安定対策推進事業

事業名	種別	事業内容	事業量
養豚経営安定対策推進事業	自主	養豚経営安定対策事業への参加申し込み、補助金受け取り手続き等の申請等事務を事業参加者から受託して実施。	対象戸数 170戸 対象頭数 646,000頭

(3) 畜産団体からの事務受託等に関する事業

畜産生産者等を構成員とする団体から、団体の事務等を委託されて実施する事業である。当協会は、事務受委託契約によって必要な対価を得る。

実施予定事業：団体事務受託 8 事業

事業名	種別	事業内容	事業量
団体事務受託事業	自主	群馬県乳牛改良協会、群馬県和牛改良組合連絡協議会、群馬県養豚協会、群馬県養鶏協会、群馬県種鶏ふ卵協会、群馬県養蜂協会、群馬県家畜人工授精師協会、群馬県畜産技術連盟	事務受託団体 8団体

【その他事業1】畜産の振興を図る事業

事業名	種別	事業内容	事業量
牧草地除染対策事業	自主	放射性物質の除染作業を農家等に除染作業を委託して実施。	対象戸数 6戸 除染作業面積 約20ha
「群馬の豚」生産推進事業	自主	登録要件を満たす農場を募集し、ホームページに掲載するとともに、統一マークの使用を許諾。	登録件数 10件